

Vol.14 発行日 2014年 10月 27日
社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南 3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西 4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://ai-snet.com>

藍サポ通信 ～明日に向かって～

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。



平野西事業所 夏祭り

2014.08.12



活動報告 生活介護平野西事業所

「何か夏らしい事はできないか…」そんなスタッフの思いから夏祭りの企画が始まりました。準備期間はあまりなかったですが、利用者さんの協力もあり、無事当日を迎える事ができました。

輪投げ、射的、ヨーヨー釣り、金魚すくいに真剣なまなざしで挑む姿や失敗した時成功した時の笑顔、普段見る事のできない色々な顔を見る事ができました。くれよんの児童も遊びに来たので店番もしました。最初は緊張でなかなか「いらっしゃいませ」が言えませんでした…これも貴重な体験でした。夕食は屋台を意識したメニュー、唐揚げ、フランクフルト、焼きそば、フライドポテト等盛りだくさん!!普段暗くなるまで事業所にいない利用者さんにとってはワクワクドキドキだったことでしょう。手持ち花火を楽しみ、最後はドラゴン花火5連射!!花火で照らされたみなさんの笑顔はとても素敵でした。

一日を振り返り、本当に楽しそうに過ごす利用者さんの姿を見て「また来年もしよう!!」と思える事ができました。来年の夏は今年よりさらにグレードアップするかも!?大切な夏の思い出ができました。

記事担当 渡邊



活動報告 ひらの

ゲームその① (ジャンケン編)



暑い夏です。気温がグイグイ上がり、湿度も高い日が続きますね。そんな時はエアコンのきいた部屋でみんな揃ってゲームをしながら過ごすことがあります。今ではゲームの種類も増えてきました。その中から今回はジャンケンゲームについて紹介したいと思います。ルールは簡単です。単にジャンケンをして勝ち負けを決めるただそれだけです。でも、ルールをトーナメント方式やチーム対抗戦といった感じで色々なパターンを作ると楽しみ方も違ってきます。

対戦相手が決まるとさっそくグー、チョキ、パーの絵が描かれた3つの札の中から自分が出したいものを選び「ジャンケン」の掛け声と同時にだします。気持ちが焦ってしまう人はジャンケンの掛け声がかかる前からだしてしまっ相手にばれてしまいやり直しになることもあります。

また、見事に勝って拍手が巻き起こると笑顔をみせてガッツポーズを決める方もいます。特にチーム対抗戦になると一勝の重みが大きく、勝った喜びも大きいみたいです。もしよろしければみなさんが私たちに挑戦しにきませんか。お待ちしております。

記事担当 山川

ヘルパー日誌

今回は利用者(Aさん)の様子について紹介したいと思います。

Aさんは、去年の夏に初めてヘルパーを利用して外出をされました。初めてという事で近所で開催していた夏祭りに参加されたのですが、家を出発して歩いて向かう道中ではテンションも高くとても嬉しそうな表情をされていました。会場では出し物のゲームなどにもチャレンジされお祭りの雰囲気存分に味わわれていました。2時間ぐらい楽しみ帰宅してからも嬉しそうにされていて、外での様子を伝えるとご家族もとても喜んでおられました。この外出をきっかけにAさんへの支援の回数を重ねる事でお友達ができたり、お出掛け先も増えたりと今では月1回の外出を楽しみにされています。

ガイドする側としては支援を楽しみにしてくれたり、ご家族が安心して送り出してくれるようになったりと、とても嬉しく思います。これからも利用者さん・ご家族としっかりコミュニケーションをとって外出する機会を増やし、楽しんで頂けるようにしていきたいと思っています。

記事担当 荒井

活動報告 共同生活介護

9月24日(水)にケアホーム藍で利用者発案による調理実習と合同食事会を開催しました。

今までも利用者さんが考え、カラオケや中華料理を食べに行くなど様々な行事を行ってきました。今回は二か月前から利用者さんを中心に会議を開き、みんなでしたい事を話しあっている中で出てきたのが、以前から候補に挙がっていたハンバーグ作り！！会議ではハンバーグ作り班、盛り付け班と担当を決めたり、誰と食べるかをワイワイ話し合いながら食事の席を決めていました。

当日は限られた時間の中で皆さん自分の力を発揮できました。悪戦苦闘しながらハンバーグを丸めたり、熱さに負けずホットプレートに向き合い職人のようなまなざしでハンバーグをひっくり返す利用者さん。サラダを見た目もキレイに盛り付けてくれた利用者さん。日頃からホームで家事をされている事もあってとてもテキパキとされていました。特にこの日はいつもとは違ってみんなが揃っているせいか、とても楽しそうで笑顔がいっぱいの台所でした。

ハンバーグが出来上がった時は、早々と席につき、食事の挨拶が終わるなり一斉に食べ始めました。待ち遠しかったのか早めに食べ終える利用者さんもいれば、普段顔を合わせる事のない利用者さん同士で談笑しながら食べる姿もみられました。

後日開かれた利用者さんの会議では、「料理が美味しかった」「もっと調理をしたかった」などの意見が挙がり次回のホーム行事案が続々と決まりそうです。ケアホームでは今後も利用者さんが中心となり様々な行事を取り組んでいきます。

記事担当 米本

活動報告 ☆社会福祉法人藍くれよん・地域生活支援センターHIRANOくれよん☆

☆今年のプール☆

水風船をプールに浮かべたり、シャワーやプールの水を掛け合ったり、潜ったり、バタ足で泳いだりなど夏のプールを楽しみました♪



☆夏祭り☆

プール以外で夏の思い出になるような事を何か出来ないかと保育担当を中心に職員が案を出し合い初の試みとして夏休み最後の1週間に夏祭りをする事になりました。出し物は射的、空き缶つみ、おやつ屋さん、ヨーヨー釣りです。2階、3階に分かれて店番と交代してみんなに参加しました。個人的にお店を出してくれた児童もいて夏祭りをおおいに盛り上げてくれました☆



夏祭りがおわってからは職員同士で夏祭りの感想や反省点などを話し合いました。「準備期間が短すぎた」、「もっと各々が楽しめる工夫が必要」などなど・・・反省もたくさんありましたがそれ以上に職員全員が「楽しかった」、「また来年もしたい」と思えたので来年はこの反省や良かった事などを活かしてより良い物ができる様に職員一同頑張っていきたいと思います。

記事担当 操谷

ボランティア

今年のくれよんでの夏祭りには、利用児童のごきょうだいがボランティアとして参加してくださいました。参加くださったボランティアさんは、作業療法士を目指されている大学生の方で、夏休みを利用してのご参加でした。くれよんでのボランティアさんの受け入れは、事業所としても経験が少なく、受け入れの体制や段取りに不備な点もあり、ボランティアさんには逆にご迷惑をおかけしたかもしれません。そのような中、ボランティアさん自身も初めての事だらけで最初は緊張していたり、不安や戸惑いを感じている様子でしたが、日を追うごとに少しずつ慣れていただき、子ども達に優しく声をかけたり、一緒に夏祭りを楽しんでいる姿が見られ、ボランティア活動を楽しんでもらえたようでもなによりでした。今回のボランティアさんの受け入れでは、職員も学べる事や反省点も多くありましたが、また、遊びにきてもらえたら嬉しく思います。ボランティアさん、本当にありがとうございました。

～ボランティアさんからの感想文～

5日間という短い期間ではありましたが、ボランティアという形で貴重な体験させていただき、本当にありがとうございました。たくさん子ども達と接する中で自分自身の知識不足や能力不足を感じる事が多々あり、悩む場面がありました。また、もっと上手にコミュニケーションがとれたのではないかと考える事もありました。反省点はいくつもありますが学べたことは多く、なによりも子ども達と楽しく5日間を過ごす事ができました。

初日ではあまり話をしてくれなかった子が最終日には笑顔で「手遊びをしよう」と言ってくれるまでに打ち解ける事が出来たり、最終日の帰り際に男の子が「また来るー？」と聞きながら抱きつきにきてくれた事などが印象的です。

作業療法士を目指す者として、今回の経験が少しでも活かせられたらと思っています。繰り返しになりますが、くれよん職員の皆さま、そして子ども達に感謝の気持ちを述べたいと思います。本当にありがとうございました。

記事担当 的場

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南3-11-35 TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西4-7-28 TEL (06) 6703-1711

メールアドレス: asn@ai-snet.com (メールアドレスが変更になりました。)

フリースペース

季刊誌「藍サポ通信」に記事を投稿してみませんか？身近な事から皆さんのお役に立つ情報など幅広い記事を掲載したいと考えています。ご投稿頂いた記事は、フリースペースで紹介させていただきます。詳しくはお近くの職員又は下記のメールアドレスまでご連絡下さい。

メールアドレス: asn@ai-snet.com (メールアドレスが変更になりました。)

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。また、季刊誌に掲載する事のできなかった記事・情報についても、順次ホームページに掲載していきますので、是非ご活用下さい。

ホームページ: <http://ai-snet.com> (URLが変更になりました。) または Google「藍サポートネットワーク」で検索